

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた試料・情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の試料・情報を研究に用いられたいとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの試料・情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

生命拡張システム(黄泉細胞と生命予後)に関するパイロット試験

1. 対象となる患者さん

「唾液中プロリンリッチ蛋白質（PRPs）が心疾患・腎疾患および血管石灰化病変に及ぼす影響に関する前向き観察研究」に参加登録された患者さん（1034 名）

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 腎臓内科 鶴屋 和彦

3. 研究の目的と意義

この研究（生命拡張システムパイロット試験）は、みなさまの診療で記録されたカルテ情報や保存されている血液検体を用いて、血液中のたんぱく質の状態と健康との関係を調べることを目的としています。

血液の中には数千種類ものたんぱく質が含まれており、その組み合わせ（プロテオームと呼ばれます）を詳しく調べることで、将来の健康状態、特に死亡のリスクと関係するサイン（シグネチャー）を見つけられる可能性があります。

この研究の成果は、病気の早期発見や予防、新しい治療方法の開発につながることを期待されます。また、将来的には「生命拡張システム」という新しい医療の仕組みを実現し、健康寿命の延伸や緊急時の救命に役立つことが期待されます。

4. 研究の方法

この研究で使用する試料・情報は共同研究機関である Karydo TherapeutiX 株式会社にすでに共有済みの情報および試料で行います。既存の保存血液検体を用いてプロテオーム解析（大量のたんぱく質を解析する手法）を行い、亡くなられた情報との関連を検討します。

5. 使用する試料・情報

生体試料：血液（血清）

診療情報：患者さんの背景情報（年齢、性別、病歴、診断名、治療歴など）；血圧、脈拍数などの身体所見；血液検査；尿検査（随時尿、蓄尿検査）；どのような病気で亡くなられたかの情報

上記の生体試料および情報は「唾液中プロリンリッチ蛋白質（PRPs）が心疾患・腎疾患および血管石灰化病変に及ぼす影響に関する前向き観察研究」にてすでに収集されたものです。

6. 試料・情報の管理責任者

奈良県立医科大学附属病院 腎臓内科 鶴屋 和彦

7. 研究の実施体制

この研究は、他の機関と共同して実施します。実施体制は以下のとおりです。

研究代表者

奈良県立医科大学附属病院 腎臓内科 鶴屋 和彦

当院の研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 腎臓内科 江里口 雅裕

共同研究機関と研究責任者

Karydo TherapeutiX 株式会社 研究開発部 佐藤 匠徳

8. 外部機関への情報等の提供

この研究で使用する試料・情報は共同研究機関である Karydo TherapeutiX 株式会社にすでに共有済みの情報および試料で行います。共有する際は、患者さんのお名前等は削除し、個人を直接特定できないようにしています。

9. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2029 年 3 月 31 日

10. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

11. お問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 腎臓内科 江里口 雅裕

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051

e-mail : meriguci@naramed-u.ac.jp